

熱砂

最高の中学部修学旅行でした！

一どこまでも広げよう 好奇心の輪、いっぱい知って実体験、つなげよう心と心ー

校長 山本昭比古

9月3日から6日までの3泊4日、中学部31名はミュンヘン(ドイツ)へ修学旅行に行きました。ドバイとは異なる歴史的、伝統的な史跡、遺跡の見学や様々な体験や交流を通じて、生徒たちは自ら考え、自主的にしっかり取り組むことができました。全員、無事故でドバイへ帰国することができました。これも保護者、関係者の皆様のご理解、ご協力の賜と心から感謝申し上げます。以下、生徒の感想や川柳を紹介します。

○先日の修学旅行では、何かと仕事の多い実行委員になり、忙しく動いていましたが、常に笑い声が聞こえてくる、そんな楽しい旅行にできたと思います。ケガもなく帰ってこれたのでドバイでもミュンヘンの時のように、わいわいと楽しく過ごしたいです。

○今回の修学旅行は想像以上に楽しいものになりました。特に良かったところは、ノイシュバンシュタイン城の観光の時でした。今まで自分はヨーロッパにあるような城を実際には見たことがありませんでした。実際に見てみたら外観だけでなく内装もきれいで長い道を歩いてでも見に来る価値があったなと思いました。

○私の修学旅行の思い出は、大好きなD J Sのみんなと、大好きなミュンヘンに行けたことです。どの活動もとても楽しかったです。全体や縦割り班、部屋の班などで人との絆が深まったと改めて感じました。このメンバーでできる最後の行事でしたが、今までの修学旅行で一番良いものになったのではないかと思います。

自撮ったね 白鳥城 盛れたかな? / ミュンヘンで 貴重な経験 ありがとう / 今回も 使いすぎたよ お小遣い / きれいだね ドイツの風景 思い出だ / 異文化に たくさん触れた 修学旅行 / 何かとね 成功したよ 班行動 / たくさんの 緑と思い出 できた“道” / ミュンヘンの 涼しい風に 戻りたい / 旅行後に 待ちかまえてる テスト達 / 終わっても 余韻にいつも ひたってる / ミュンヘンで 思い出たくさん 自然もたくさん / ソーセージ ジャがいも団子 シュニッツェル / 何時も 聞こえてくるよ 笑い声



9月のトピックス

今年も熱い！DJS ソーラン！

今年も、P T A秋祭りに向けてDJS ソーランの練習が始まりました。朝のさわやかタイムや体育の授業で一生懸命練習に励んでいます。どの学年も真剣に練習に取り組む姿が見られます。秋祭り本番がとても楽しみです。



熱沙祭に向けての取組が始まりました

今週から、熱沙祭特別時間割が始まりました。熱沙祭まで、計14時間「練習」の学習を行います。声の大きさや表現の方法を工夫しながら、よりよい発表を目指して練習しています。熱沙祭では「かかわり合い」を通して、互いに協力してより良いものを創り出すことへの喜びを味わうことを目標としております。ご家庭におかれましても、ぜひ励ましのお声がけをしていただければ幸いです。



中学年ブロックが読み合わせ練習をしています。



本校3年生が幼稚園へ訪問

— 幼小中連携を強化し健全な育成を図っています —

9月11日、G3の国語の授業の一環で、ドバイ日本人幼稚園の年長児を対象に本校の楽しい学校生活を伝える学習をしました。G3の児童が「幼稚園児に安心して入学してもらいたい」「幼稚園児に学校生活への楽しい期待感をもってほしい」といった願いをもち、グループに分かれて発表。グループでは司会を立ててから、どのように発表したらよいかを話し合い、お互いにアドバイスをして、よりよい発表ができるようにしました。発表を終えた子どもたちは、「緊張したけど楽しかった」と、実感のある表情を見せていました。

本校では日常的に幼小中連携を進めています。少子化や異学年交流の減少、加えて海外の生活事情から異年齢間の交流を積極的に行う必要があると考えています。これからも授業や行事などの様々な場面で幼小中連携を図り、また、幼小中の教員同士の交流や研修を行いながら子どもの健全育成、子どもの支援を強化していきます。

